

「国際マイクロ統計データベース」の利用方法について

情報・システム研究機構／統計数理研究所 岡本 基
統計数理研究所 山下 智志

情報・システム研究機構は(公財)統計情報研究開発センターと連携協力協定を締結し、平成26年7月より共同で「国際マイクロ統計データベース」の試行提供を実施している。

平成25年1月、シンフォニカの伊藤彰彦理事長が日本側の代表者となり、アジア9ヶ国の統計局長と覚書を交わし、各国からの協力を受けて、この度の試行提供を実現した。

現在、同データベースでは、インドネシア、スリランカ、タイ、ベトナムの家計調査の匿名かデータをオンサイト利用の形態で提供している。

本報告では、「国際マイクロ統計データベース」の歴史的背景、申請・利用方法の詳細、提供するデータ、データの利用場所である「情報・システム研究機構新領域融合研究センター 統計数理研究所・オンサイト解析室」に関する情報、年度末に開催するアジア匿名マイクロデータを利用したワークショップ、等について報告する。

<参考 Web サイト>

公財統計情報研究開発センター, 「国際マイクロ統計データベースの利用」

http://www.sinfonica.or.jp/information/research/index_database.html

情報・システム研究機構 新領域融合研究センター, 「公的統計のマイクロデータ利用」

<http://www.rois.ac.jp/tric/micro/>